

【評価対象年度 2022年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1)管理施設

施設名	デイサービス忠生		
施設概要	【所在地】町田市忠生一丁目19番2号 【開設年月】2001年5月 【開館日時】月曜日～土曜日(祝日、12月31日～1月3日を除く)／8時30分～17時30分 【建物面積】253.98㎡ 【建物内容】機能訓練室100.8㎡ 静養室 11.205㎡ 相談室15.84㎡ 【建物構造】鉄筋コンクリート造 地上1階地下1階建(うち1階部分)		
設置目的	市内の介護を要する在宅の高齢者等を通所させ、介護保険法に基づくサービス等を提供することにより、その者が尊厳を保持し、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援するため。		
設置根拠法令・条例	町田市高齢者在宅サービスセンター条例		
所管部課	いきいき生活部いきいき総務課	問合せ先	042-724-3291
施設ホームページURL	https://www.kaedenokaze.com/service/day-care/tadao/		

(2)指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 楓の風	法人番号	5012305000438
指定管理者所在地	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-32-13 第2安田ビル3階		
指定期間	2019年4月1日～2024年3月31日		
指定管理業務の内容	介護保険法、町田市高齢者在宅サービスセンター条例に基づき、以下に示す事業を行う。 ・法第8条第7項に規定する通所介護 ・法第115条の45第1項第1号口に規定する第一号通所事業		
利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 併用 <input type="checkbox"/> 非該当	選考方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
社会的自立支援アウトカム尺度(SIOS)を用いた目的のケアの実施	2023年度	前年度よりも維持改善率が向上した。利用者の真の思いを活動や参加目標へ設定することができている。
施設新聞の発行・パンフレットのリニューアル	2023年度	令和4年に楓の風の町田市市内5施設で合同パンフレットを作成し、多くの居宅事業所へ周知した。
防犯カメラの設置による事故分析及び防犯	2023年度	防犯を目的とした機能と利用者の動作分析を行うことができ重大な事故を予防することができた。

3. 昨年度の課題

内容	地域住民及び地域教育機関等との連携を行う。
----	-----------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	B 【総合評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S:Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(Sの場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	「2.選定時の提案内容」について、SIOSを用いた取り組みは昨年度から維持改善率の向上が見られた。今後も目標値に近づけるよう取り組んでほしい。 「3.昨年度の課題」への対応状況について、新型コロナウイルス感染症の影響により結果として未実施となったが、地域住民向けの体操教室を企画し、地域貢献の取り組みについて前向きな姿勢が見られた。 「5.サービスの質に関する評価」については、利用者満足度が少し低下したものの高い水準を維持できており、利用率についても要求水準を達成できている。 2023年度に向けては、引き続き地域貢献の項目について積極的に取り組んでほしい。
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	昨年の課題『地域住民及び地域教育機関等との連携を行う』について、地域住民向けの体操教室を準備し周辺住民へ案内状を配布する。しかしコロナ感染拡大による影響もあり参加者を集めることができなかった。今後も定期的な開催を行い、地域住民が参加できる場を設ける。 利用者満足度調査について数値はよいが前年度よりも減少・目標値を下回る。アンケート内容を業務へ反映できるよう会議などを通じて共有・接遇などへの研修を行いサービスの向上に努める。 SIOSについて評価基準見直しもあったが、今年度も同様の評価基準で行っている。目標数値を下回ってしまっているが、主体的に活動や参加へ取り組まれる方が多く見られる。評価基準については引き続き継続し、来年度も具体的な目標設定・プログラム実施により数値向上を目指す。

【評価対象年度 2022年度】

5.サービスの質に関する評価

【利用者満足度調査】

調査概要	【調査期間】 2023年3月7日～3月19日
	【配布枚数】 68枚 【回収枚数】 55枚 【回収率】 80.9%
【調査方法】 利用者への説明及び必要な方には家族への説明を行い配布。回収用の投函ポストを設置する。自身で投函する事ができない方は連絡帳袋に入れて頂き、職員がポストに投函。	

指標1	評価基準	目標	結果	評価
利用者満足度	A:85%以上 B:70%以上～85%未満 C:70%未満	90%	88.7%	A

指定期間内における実績(単位:%)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	90	90	90	90	90
実績値	90.9	92.2	92.7	88.7	

指標2	評価基準	目標	結果	評価
利用率 (1日あたり平均)	A:70%以上 B:60%以上～70%未満 C:60%未満	90%	65.5%	B

指定期間内における実績(単位:%)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	80	80	85	90	90
実績値	64.3	64.2	65.7	65.5	

指標3	評価基準	目標	結果	評価
社会的自立支援アウトカム 尺度(SIOS)を用いた目的 的ケアの実施	SIOSスコアの前年度(前回)から の維持改善率 A:90%以上 B:80%以上～90%未満 C:80%未満	90%	69.5%	C

指定期間内における実績(単位:%)

年度	2019	2020	2021	2022	2023
目標値	-	90	90	90	90
実績値	-	76.5	62.9	69.5	

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
B	概ね要求水準どおりである。 利用者満足度は昨年度より4ポイント低下し、目標値には届かなかったがA評価を維持できている。 利用率については、昨年度と比較して、横ばいの結果となった。今後も感染症対策を実施しながら利用率向上に取り組んでほしい。 SIOSを用いた取り組みは目標値には届かなかったが昨年度から6.6ポイント増加した。引き続き維持改善率向上の取り組みを継続してほしい。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2022年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	平等・公平な取扱い	利用希望者全ての受入	積極的に重度者の受け入れ態勢を整え、要介護3以上の利用者を多く受け入れたことを事業報告書で確認。	適
	サービス内容の公開	パンフレット、ホームページなどでサービスの内容を公開	パンフレット、ホームページでサービス内容を公開していることを確認。	適
針・施設・設備の管理運営方針	適正な自己評価	定期的な実施	定期的な自己評価を実施していることを東京都の様式で確認。	適
	設備機器安全管理・保守点検	機器に応じた点検の実施	機器に応じた点検実施を保守点検票で確認。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報の適切な保管	保管場所のセキュリティを確保	紙媒体は鍵付き書庫で保管し、電子データはID、パスワードで管理していることを事業報告書で確認。	適
	情報公開の制度を周知	利用者等に制度を説明	契約時に個人情報の取扱いについて説明していることを契約書で確認。	適
要望対応	対応記録の共有	要望・苦情記録簿等による情報共有	マニュアルに基づいて報告書を作成し、情報共有をしていることを事業報告書で確認。	適
	苦情の発生抑制のための対策	相談窓口の周知	契約時に苦情相談窓口について説明していることを事業報告書で確認。	適
危機管理	緊急時に備えた体制	マニュアルに沿った指導訓練の実施	年間の実施計画に基づき防災訓練を実施したことを実施結果資料で確認。	適
	リスクへの対応能力	保険等への加入	賠償責任保険に加入していることを保険証券の写しで確認。	適
人的安定性	職員の指導育成	計画的な研修の実施	計画的に研修を実施していることを年間計画表及び結果確認表で確認。	適
	適切な人員配置	法令を遵守した人員配置	必要な職種について適正な勤務体制が組まれていることを勤務表で確認。	適
管理経費の縮減	管理経費の縮減に向けた取り組み	光熱水費や消耗品などの経費の縮減	節電節水に関する取り組み、消耗品は価格比較の実施で経費を縮減したことを事業報告書で確認。	適
	職員への周知・啓発	職員への周知・啓発の実施	施設内に節電・節水に関する掲示をし、朝礼や定例会議で職員に周知していることを事業報告書で確認。	適
地域貢献	地域教育機関等との交流	実習生や仕事体験・ボランティアの受け入れ	実習生等の受け入れ等はなかったが、地域に向けた体操教室を開催した。	否
	市民雇用	町田市民の割合が50%以上	職員13名中町田市民が9名であり、割合が69%であることを職員名簿で確認。	適

【評価対象年度 2022年度】

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年3月2日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。または、改善のための対策が講じられている。	2023年3月2日にモニタリングを実施し、全ての確認項目で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	「地域教育機関等との交流」の項目において、実習生等の受入れはなかったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点によるものであることや、地域住民の参加希望者はいなかったものの、地域に向けた体操教室を開催し、地域との交流を図ったことを考慮し、「適」とした。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度	2019		2020		2021		2022		2023	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
収入	指定管理料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	利用料金	53,500	57,063	54,570	59,661	55,661	62,757	56,774	63,499	57,911	
	自主事業	0	0	0	0	0	0	0		0	
	その他	400	59	408	548	416	193	424	2,835	433	
	計	53,900	57,122	54,978	60,209	56,077	62,950	57,198	66,334	58,344	0
支出	人件費	32,280	30,075	32,603	32,295	32,929	36,138	33,259	40,384	33,591	
	維持管理経費	11,267	10,033	11,374	11,185	11,482	11,611	11,590	13,874	11,700	
	自主事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	3,500	4,496	3,535	4,524	3,570	3,557	3,606	3,520	3,642	
	計	47,047	44,604	47,512	48,004	47,981	51,306	48,455	57,778	48,933	0
総計(収入-支出)		6,853	12,518	7,466	12,205	8,096	11,644	8,743	8,556	9,411	0

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位:%

年度	2019	2020	2021	2022	2023
経常利益率	0.5	-10.5	-19.2	0.1	
負債比率	70.1	330.1	1017.3	938.4	

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。法人の経常利益の回復に伴い、負債比率も低下していることが確認できた。